

誤使用・不注意による製品事故リスクを低減した製品に対する表彰・表示制度 ロゴマークガイドライン

誤使用・不注意による
製品事故リスクを低減した製品



INDEX

P 02	基本デザインとコンセプト
P 03	使用ルール
P 04-05	表示様式
P 06-08	カラー指定
P 09-12	アイソレーション
P 13	使用禁止例

■基本デザイン



■コンセプト

このデザインは、製品の「特定のリスクや誤使用の防止」と「安心機能」を伝えることを目的としています。

暖かみのあるオレンジ色と全体の形状は、安心感や優しさを表現しています。

文字は背景色とコントラストをつけることで、読みやすさと視認性を考えました。

また、ロゴをボタンのような形状のアイコンにすることで、ユーザーが瞬時に「+ あんしん」の機能を理解できるように意図しました。

■ 基本事項

受賞製品の応募企業は本ガイドラインの規定を遵守し、適正にロゴマークを使用ください。

ロゴマークに付する文言（説明文言）は受賞時に通知された内容と同一のものとしてください。

ロゴマークに付する二次元コードは+あんしんウェブサイト上での当該受賞製品の紹介ページへ誘導するものとしてください。

簡易表記(P05 参照)は、1 製品 1 カ所のみに付すことができます。

なお、簡易表記のみの使用はできません。通常表記（縦又は横）(P04 参照)についても 1 カ所以上で使用してください。

応募書類において、簡易表記及び通常表記をどこに付す予定か、記載してください。（例：製品本体（具体的な場所についても予定があれば記載してください）、取扱説明書、チラシ、梱包箱 など）

ロゴマークの使用について不明点がある場合は表彰事務局にご確認ください。

■ 使用できる媒体

受賞製品の本体、外装パッケージ、カタログなどに広く使用できます。

ただし、受賞製品以外の製品に付したり、受賞していると誤認させたりするような使用は控えて下さい。

■ 使用できる期間

受賞した年度を初年度として、連続 4 年度までに製造又は出荷された「製品」に表示できます。

※製品梱包材や取扱説明書等の同梱品や製品の PR 媒体(カタログ、パンフレット、HP 等)といった製品本体以外のところに表示様式(簡易表記を除く)を付する場合は、この限りでない。

ただし、受賞製品のモデルチェンジ等による設計変更があり、審査要領にある所定の手続きを経て、リスク低減方策の効果等に影響がないと認められた場合は、ロゴマークを表示することができます。その場合、表示期間は当初の受賞時からの残余の期間とします。

表示様式

■展開デザイン

表示様式 - 縦

誤使用・不注意による
製品事故リスクを低減した製品



この製品は一定条件下でのご使用・
不注意をきっかけとした〇〇による△
△のリスク低減が図られた製品です

表示承認年 2025年 / 機種型番 〇〇-〇〇
事業者名 〇〇株式会社

※リスクをなくすことを保証するものではありません。

表示様式 - 横

誤使用・不注意による
製品事故リスクを低減した製品



この製品は一定条件下でのご使用・不注意をきっか
けとした〇〇による△△のリスク低減が図られた製
品です

表示承認年 2025年 / 機種型番 〇〇-〇〇 / 事業者名 〇〇株式会社
※リスクをなくすことを保証するものではありません。

表示様式

表示様式 - 簡易表記

誤使用・不注意による
製品事故リスクを低減した製品



この製品は一定条件下でのご使用・
不注意をきっかけとした〇〇による△
△のリスク低減が図られた製品です

※リスクをなくすことを保証するものではありません。

カラー指定

■基本デザイン 基本色

誤使用・不注意による
製品事故リスクを低減した製品



【オレンジ】

PANTONE 166C
CMYK C0 M100 Y83 K0
RGB R234 G77 B7

表示色と背景色の関係について

1. カラー表現の際には背景に白地を設けることを推奨しています。
カラー表現以外にモノクロ表現(K=75%)をすることが可能です。
2. ロゴマークのカラー表現の際は背景に白地を設けることを推奨していますが、ロゴマークの視認性が損なわれない背景上であれば白地を設けずに使用することができます。ただしロゴマークの輪郭が著しく損なわれる恐れがある背景上で使う場合、視認性を保つために必ず白地を設けてください。

■基本デザイン 単色

誤使用・不注意による
製品事故リスクを低減した製品



【グレー1】

CMYK C0 M0 Y0 K75
RGB R64 G64 B64

間違った使用例



× 背景色がロゴの配色に近い



× 背景色がロゴの配色に近い



× 文字が判読できない

カラー指定

■展開デザイン 基本色

表示様式 - 縦

誤使用・不注意による
製品事故リスクを低減した製品



この製品は一定条件下でのご使用・
不注意をきっかけとした〇〇による△
△のリスク低減が図られた製品です

表示承認年 2025年 / 機種型番 〇〇-〇〇
事業者名 〇〇株式会社

※リスクをなくすことを保証するものではありません。

表示様式 - 横

誤使用・不注意による
製品事故リスクを低減した製品



この製品は一定条件下でのご使用・不注意をきっか
けとした〇〇による△△のリスク低減が図られた製
品です

表示承認年 2025年 / 機種型番 〇〇-〇〇 / 事業者名 〇〇株式会社
※リスクをなくすことを保証するものではありません。

【オレンジ】

PANTONE 166C
CMYK C0 M100 Y83 K0
RGB R234 G77 B7

【黒】

CMYK C0 M0 Y0 K100
RGB R255 G255 B255

カラー指定

■展開デザイン 単色

表示様式 - 縦

誤使用・不注意による
製品事故リスクを低減した製品



この製品は一定条件下でのご使用・
不注意をきっかけとした〇〇による△
△のリスク低減が図られた製品です

表示承認年 2025年 / 機種型番 〇〇-〇〇

事業者名 〇〇株式会社

※リスクをなくすことを保証するものではありません。

表示様式 - 横

誤使用・不注意による
製品事故リスクを低減した製品



この製品は一定条件下でのご使用・不注意をきっか
けとした〇〇による△△のリスク低減が図られた製
品です

表示承認年 2025年 / 機種型番 〇〇-〇〇 / 事業者名 〇〇株式会社

※リスクをなくすことを保証するものではありません。

【グレー1】

CMYK C0 M0 Y0 K75
RGB R64 G64 B64

【黒】

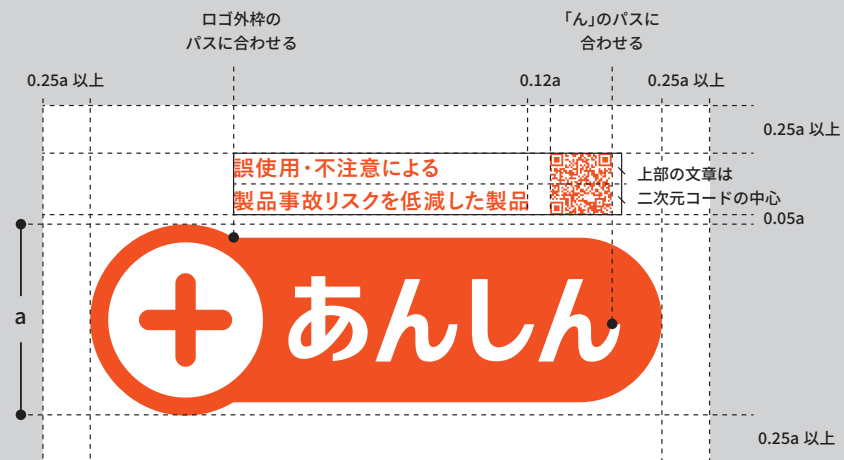
CMYK C0 M0 Y0 K100
RGB R255 G255 B255

アイソレーション

■ アイソレーションについて

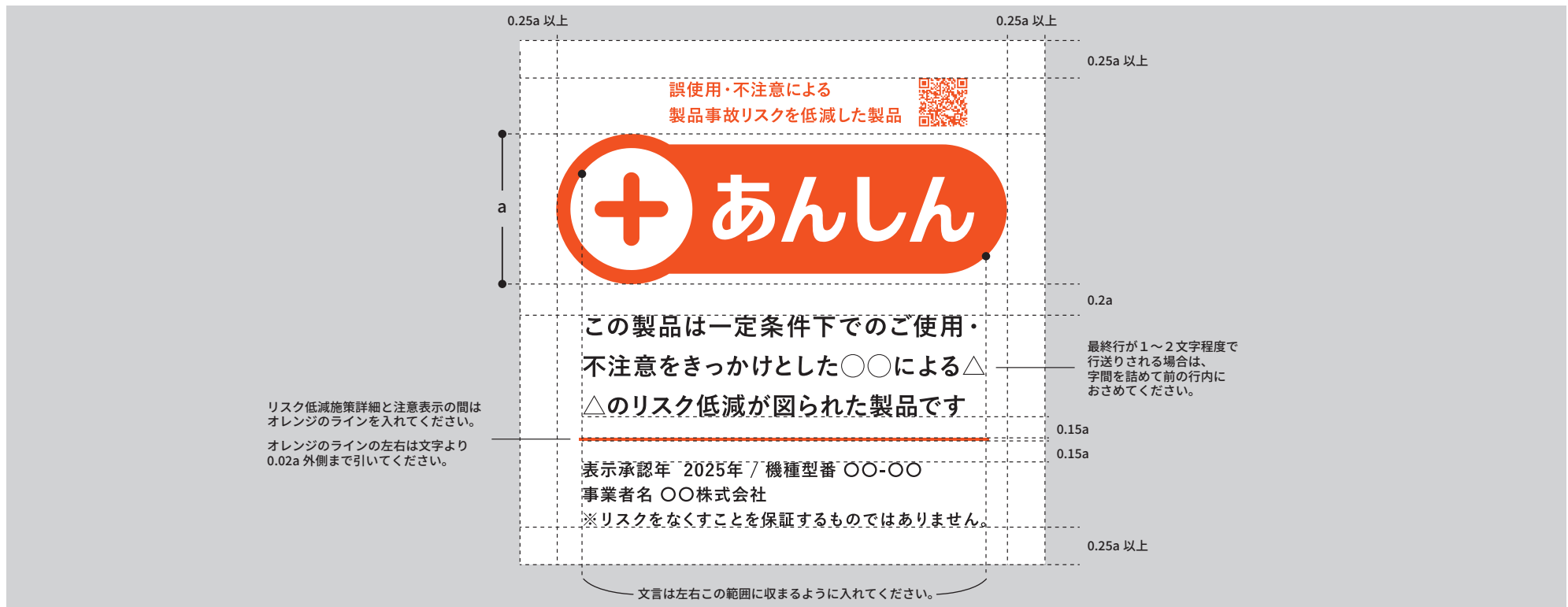
ロゴマークと他の表示要素を明確に区別するため、ロゴマークを表示する際には、以下の基準を最小として余白をとってください。

基本デザイン



アイソレーション

展開デザイン 表示形式 - 縦



推奨フォント：游ゴシック Bold

アイソレーション

展開デザイン 表示形式 - 横



推奨フォント：游ゴシック Bold

アイソレーション

展開デザイン 簡易表記



推奨フォント：游ゴシック Bold

使用禁止例

■ 使用禁止例について

ロゴマークをご使用になる場合、ロゴマークの識別性を低下させる扱いは避けてください。以下の使用禁止例を参照の上、正しくご使用ください。

× 変形・比率変更



ロゴマークを変形・天地左右の比率を変更しないでください。

× 小さすぎる



マーク下の文字が潰れて見えなくならないようにしてください。

× 左右反転



ロゴマークを左右反転しないでください。

× 回転



ロゴマークを回転させないでください。

× 年度・文字組の変更



指定された組み合わせ以外の表示はしないでください。

× 文字組・書体の変更



文字組や書体を変更しないでください。

× 図柄の省略



図柄を省略して表示しないでください。

× 指定色以外の表示



指定された表示色以外は使用しないでください。

× 白フチの禁止



白フチをつけて表示しないでください。

× 影の表示



ロゴマークに影をつけないでください。

× 他の言葉との組み合わせ



ロゴマークの上に文字などの要素をのせないでください。

× 複雑な背景色との組み合わせ



複雑な背景の上に表示しないでください。



問い合わせ先

＋あんしん表彰事務局

www.meti.go.jp/product_safety/ps-award/riskssystem/

2025 年 3 月